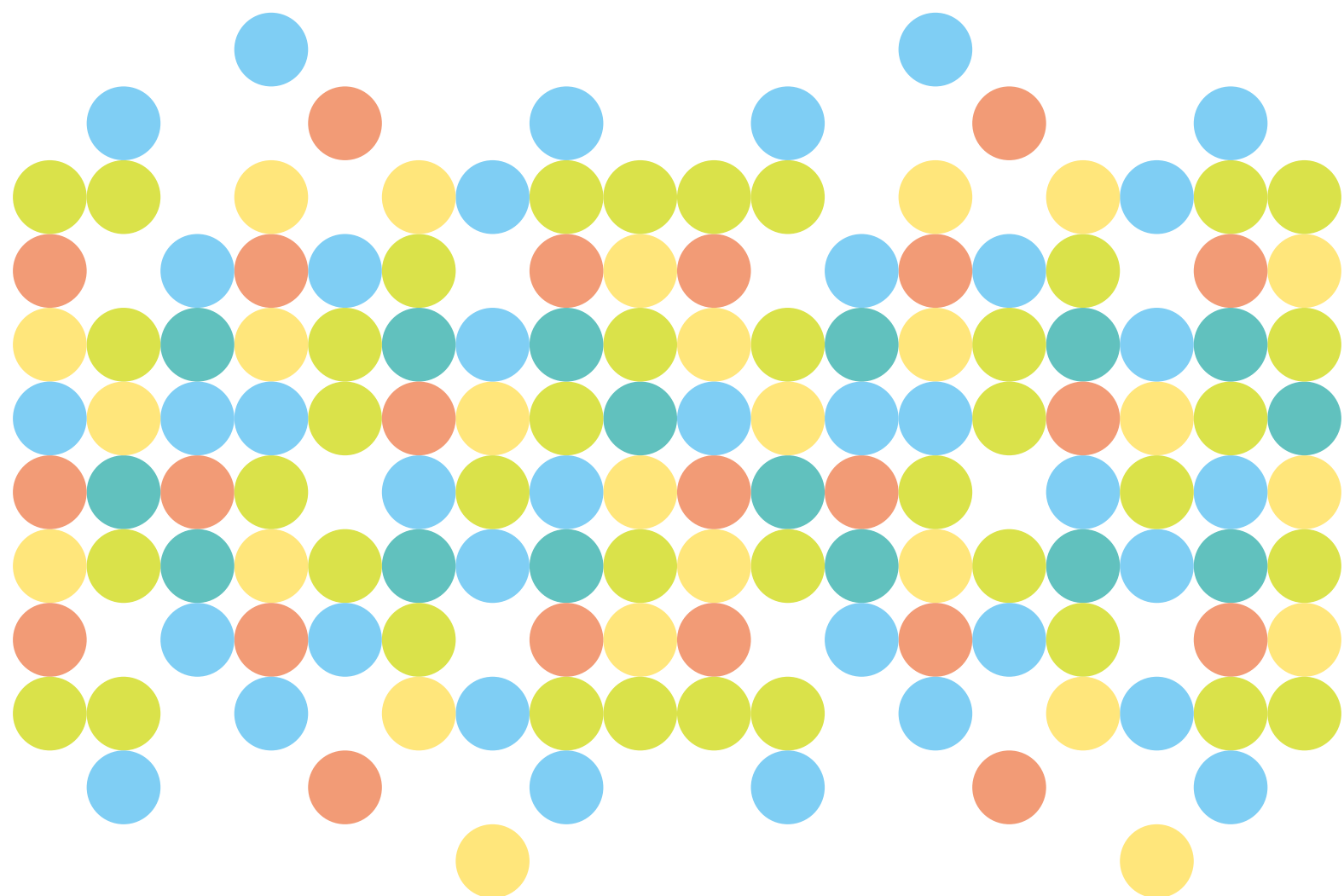


株主・投資家の皆さまへ

第 88 期 中間

大和証券グループ ビジネスレポート

2024年4月1日～2024年9月30日



大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.

CEOからのごあいさつ



株式会社大和証券グループ本社
代表執行役社長 CEO

荻野明彦

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

大和証券グループは、2024年4月に中長期の経営ビジョンである2030Visionを改定し、2030年に目指すべき姿を「金融・資本市場を通じ、豊かな未来を創造する」と決めました。あわせて、2024年度からの3カ年を対象とした中期経営計画“Passion for the Best” 2026をスタートしました。「お客様の資産価値最大化」をグループ経営基本方針として掲げ、それぞれの事業領域において、お客様のニーズや課題を深く理解し、お客様の状況や経済環境に応じて、最善・最適で質の高いソリューションを提供することで、中長期的なお客様の資産価値・企業価値の最大化に貢献してまいります。

当期上期(2024年4月~9月)の国内株式市場を振り返りますと、前半は米国の利下げ動向が定まらず方向感の薄い展開となりましたが、7月には海外投資家による日本株買いを背景に、日経平均株価が過去最高値を更新しました。その後、日本銀行の政策金利の引き上げや米雇用統計の悪化により円高が進んだことなどから、8月5日に日本株は歴史的な大幅調整となりましたが、株式相場は徐々に回復基調を辿り、その後は米国FRBの政策

金利引き下げや自民党総裁選などにより変動する相場展開となりました。

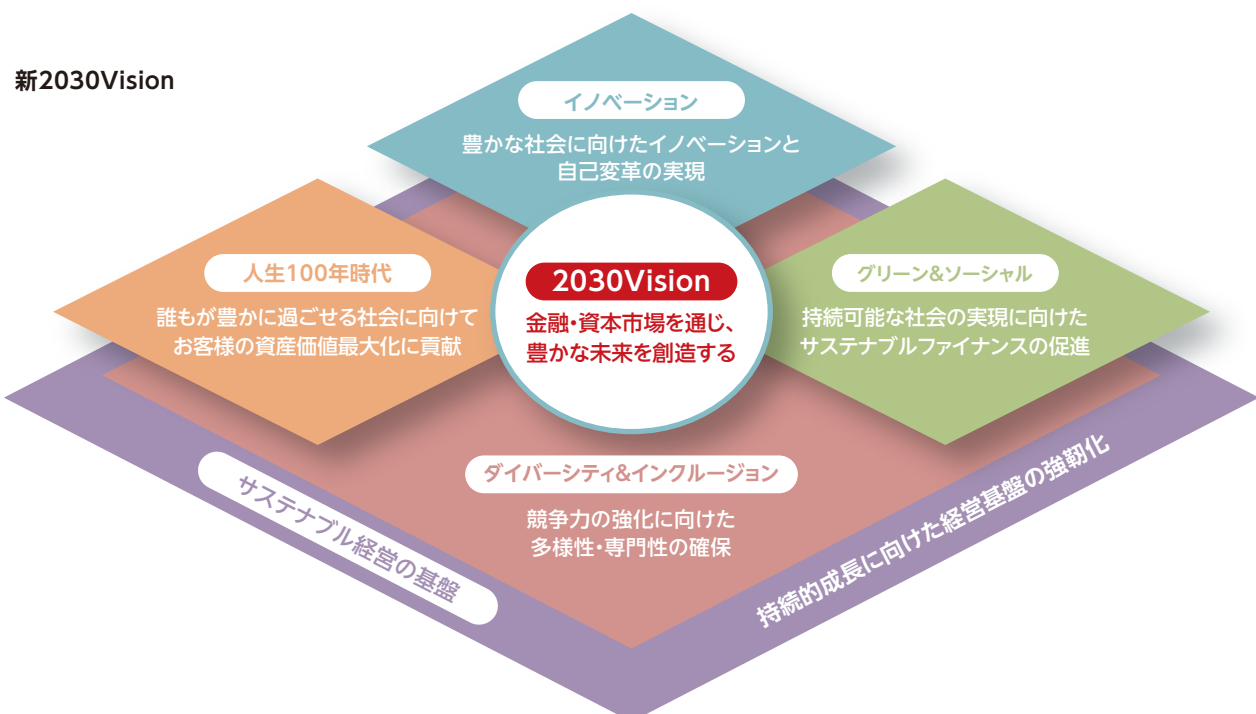
このような環境下、当社グループの上期の連結純営業収益は3,102億円、経常利益は1,106億円、最終利益を示す親会社株主に帰属する純利益は777億円となり、2024年度中間配当については1株あたり28円といたしました。資産管理型ビジネスモデルへの移行や事業ポートフォリオの多様化により、資本市場の動向に大きく左右されないよう、業績の安定性を高めてきたことを背景に、2024年度から2026年度の中期経営計画期間中は、1株当たり配当金額は通期44円を下限と設定しておりますが、今回、半期の配当としては過去最高の配当額となりました。

当社グループは、人生100年時代において、金融・資本市場のプロフェッショナルとして質の高いソリューションを提供するとともに、社内外のイノベーションを促進し、脱炭素社会への貢献を通じて、社会の「豊かな未来」の実現に貢献してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後もなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2024年12月

■ 新2030Vision



新中期経営計画 “Passion for the Best” 2026の概要

“Passion for the Best” 2026 の骨子

グループ経営基本方針

“お客様の資産価値最大化”

グループそれぞれの事業領域において、お客様のニーズや課題を深く理解し、お客様の状況や経済環境に応じた最善・最適で質の高いソリューションを提供することで、中長期的なお客様の資産価値/企業価値の最大化に貢献する

中期経営計画目標 (2026年度)

経常利益

2,400億円以上

ROE

10%程度

ベース利益

1,500億円

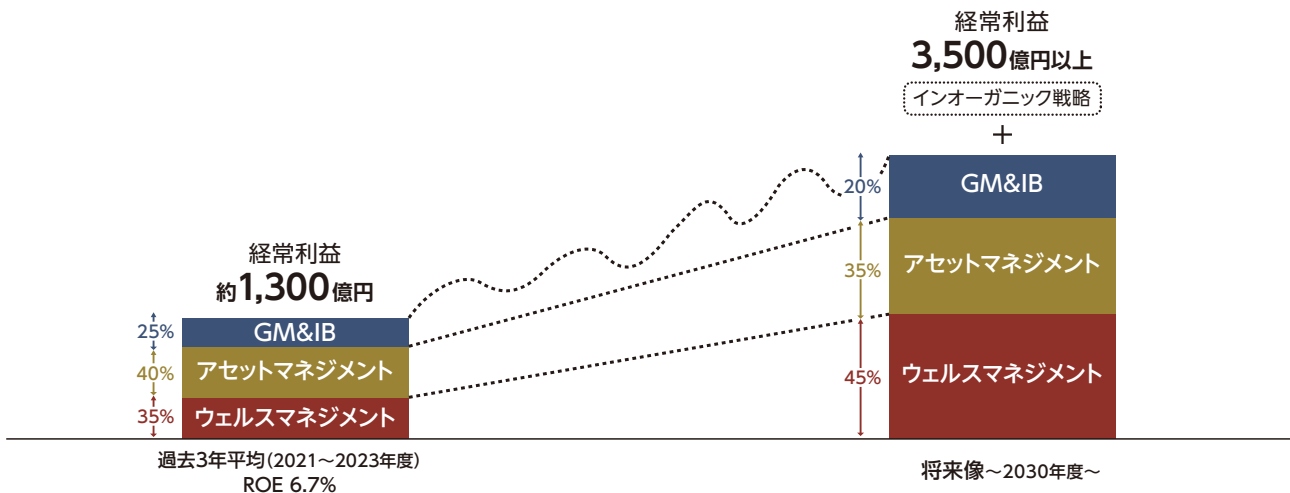
ベース利益：ウェルスマネジメント部門、証券アセットマネジメント、不動産アセットマネジメントの経常利益合計

グループ戦略骨子

- 1 お客様へ提供する付加価値の追求
- 2 アセットマネジメントビジネスの高度化とビジネスモデル変革
- 3 非連続な成長戦略の推進 (外部連携・M&A・成長投資)
- 4 経営資源のリアロケーションと管理高度化
- 5 デジタル・イノベーションの追求

2030年度に目指す将来像 (2030年度の利益構成イメージ)

2030年度にかけ、外部環境に左右されにくい収益構造の総仕上げを推し進める



- リテールビジネスにおける資産管理型ビジネスへの転換 → ウェルスマネジメントビジネス強化: 2030年度セグメント経常利益1,400億円、ウェルスマネジメント本部 (大和証券) の経常利益1,100億円以上へ
- ハイブリッド戦略によるビジネスポートフォリオ拡充 → アセットマネジメントビジネス高度化・変革: 2030年度AUM 60兆円以上へ
- 競争優位性のあるビジネスへの選択と集中 → 経営資源のリアロケーションと管理高度化
- 非連続な成長戦略の推進 (外部連携・M&A・成長投資)

※GM&IB: グローバル・マーケット&インベストメント・バンキング



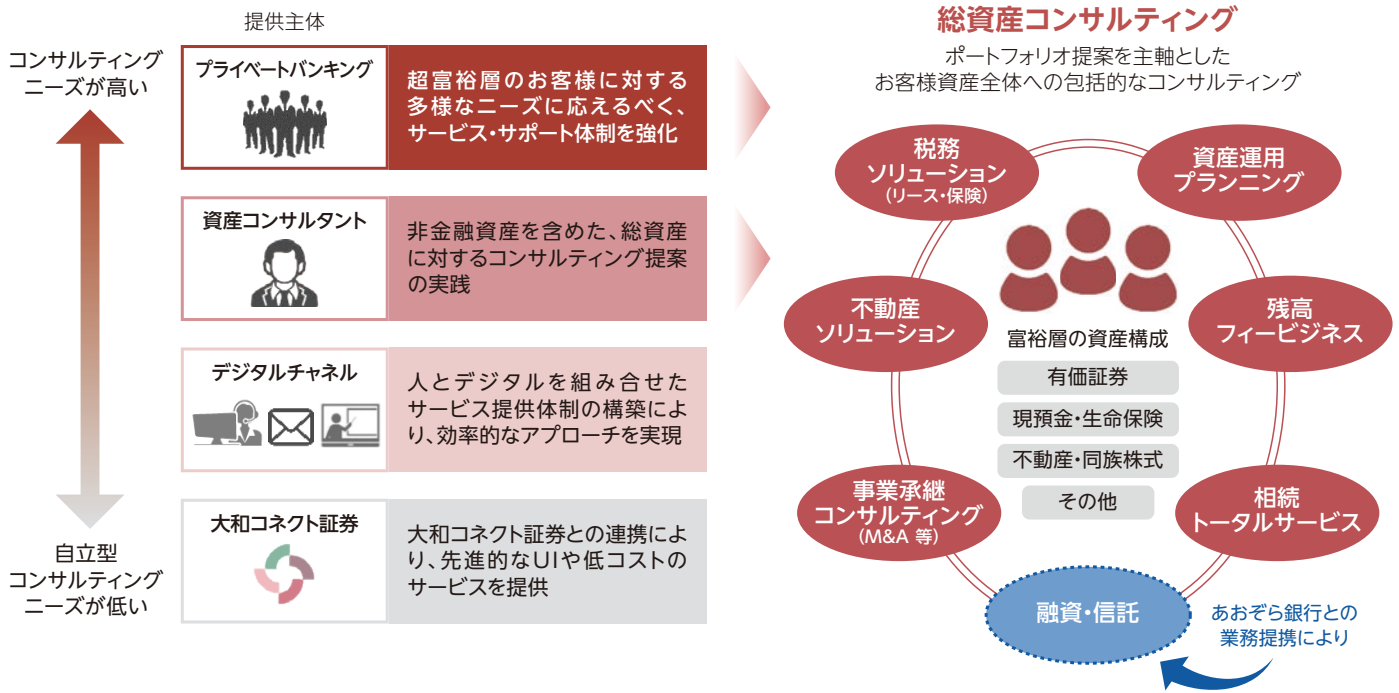
グループ中期経営計画“Passion for the Best” 2026

概要につきましては、当社IRサイトよりご覧いただけます



【グループ戦略骨子1】お客様へ提供する付加価値の追求

お客様の属性やニーズに応じて、お客様の総資産に対する最適なポートフォリオ提案を行う体制を構築



株主還元：下限配当の導入(2024~2026年度)

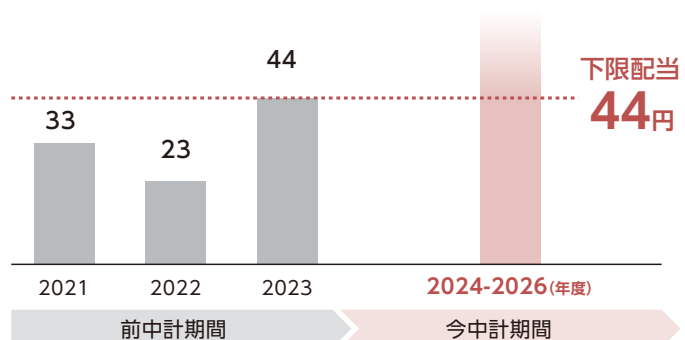
中期経営計画期間中(2024~2026年度)の1株当たり配当金額は通期44円を下限と設定

配当方針

- ◆ 中間配当及び期末配当の**年2回**を基本とし、連結業績を反映して半期毎に**配当性向50%以上**の配当を行う方針
- ◆ 但し、**2024年度から2026年度**の中期経営計画期間中は、**1株当たり配当金額は通期44円を下限と設定**
- ◆ また、安定性にも配慮した上で、今後の事業展開に要する内部留保を十分確保できた場合には、自社株式の取得等も含めてより積極的に株主への利益還元を行う方針

前中計期間 (2021~2023年度)	今中計期間中の方針 (2024~2026年度)
<ul style="list-style-type: none"> 配当性向(半期毎): 50%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 配当性向(半期毎): 50%以上 下限配当(通期): 44円/株

1株当たり年間配当金の推移(円)



財務情報

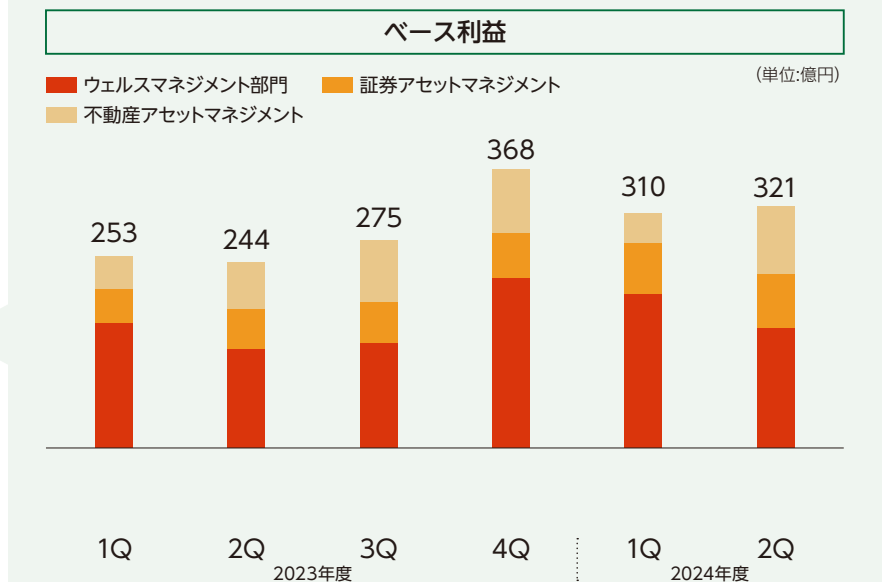
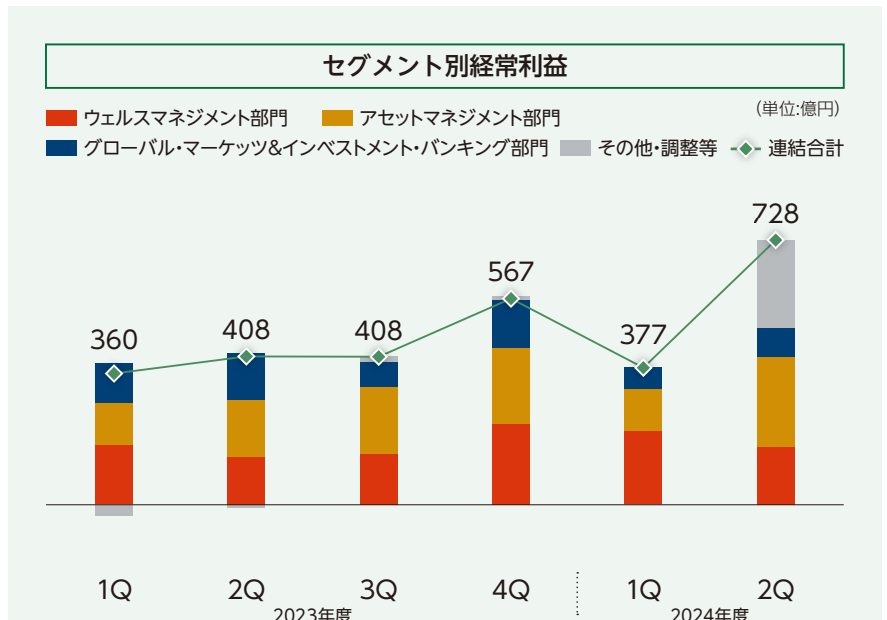
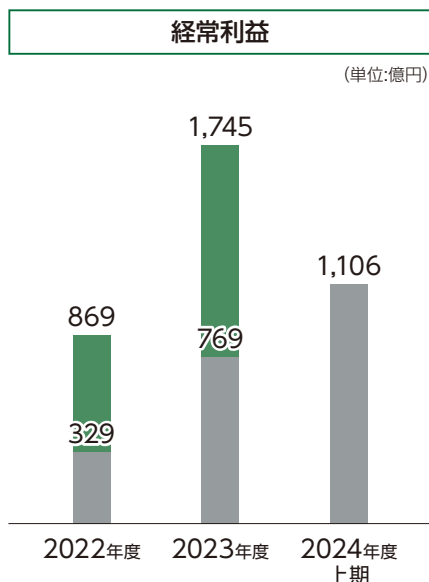
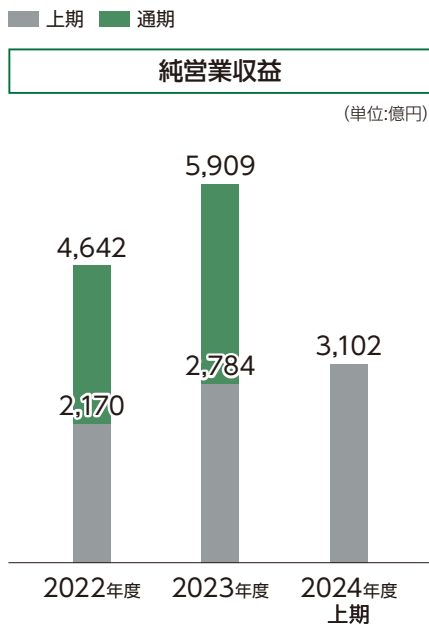
業績概況

2024年度上期の純営業収益は前年同期比11.4%増の3,102億円、経常利益は同43.8%増の1,106億円となり、現行の連結会計制度が開始された2000年度以降で上期として最高となりました。

ウェルスマネジメント部門は、資産導入が8,304億円と17年ぶりの高水準となり、ラップ口座サービスの契約資産残高も過去最高となる4兆5,097億円となりました。アセットマネジメント部門においては、証券アセットマネジメントが純営業収益、経常利

益ともに過去最高を更新し、不動産アセットマネジメントも純営業収益と運用資産残高が過去最高となりました。

相対的に予見可能性の高いベース利益は、上期累計で同26.7%増の631億円となり、連結経常利益に占める割合は57.1%となりました。親会社株主に帰属する純利益は同45.4%増の777億円となり、中間配当は1株あたり28円と、中間配当としては過去最高となりました。

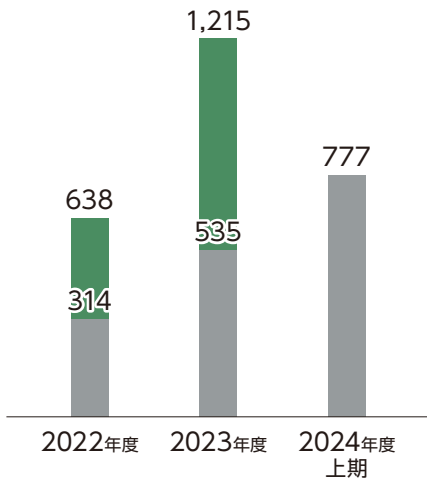


※2024年度より新セグメント体制になりました。新セグメント区分についてはP9の「大和証券グループの主要会社構成」をご参照ください。

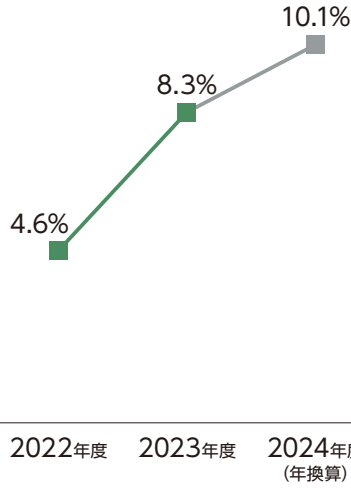
■ 上期 ■ 通期

親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)

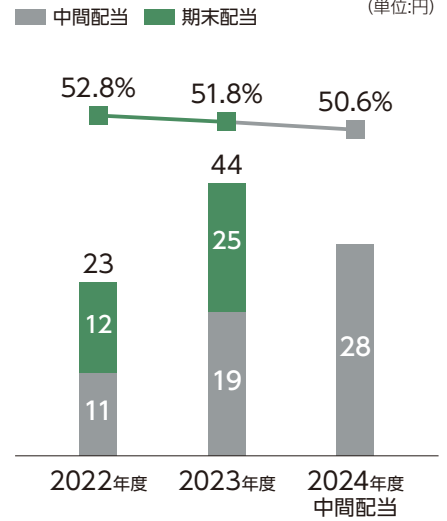


ROE



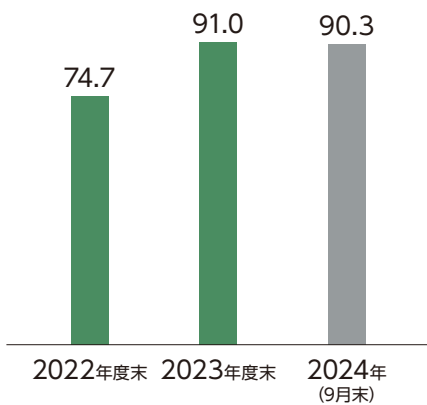
1株当たり配当金/配当性向

(単位:円)

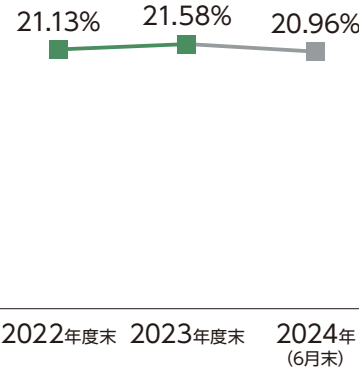


預り資産(大和証券)

(単位:兆円)



連結総自己資本規制比率



信用格付け

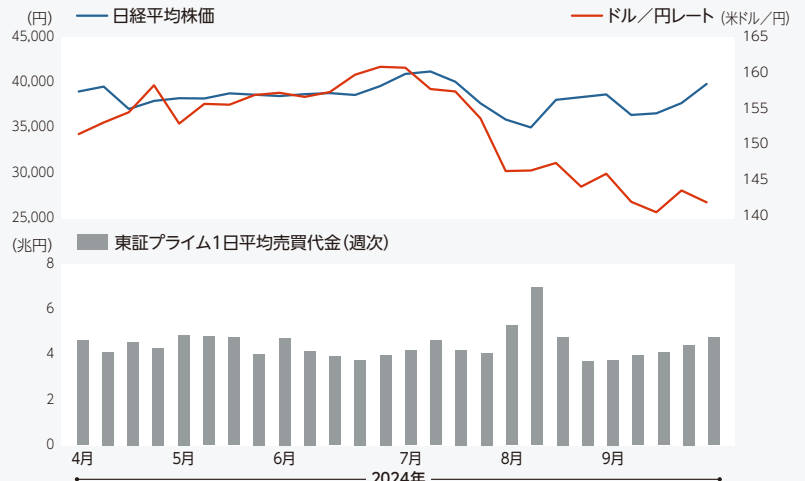
(2024年9月末現在)

S&P	
大和証券グループ本社	BBB+
大和証券	A-
Moody's	
大和証券グループ本社	Baa1
大和証券	A3

市場環境

- 当期前半の国内株式市場は、米国の利下げ動向が定まらず方向感の薄い展開となりました。中東情勢やフランスの政情不安などが重荷となりましたが、6月末にかけて円安傾向から日本株は堅調に推移しました。
- 当期後半では、円安基調から業績拡大を期待した買いが入ったほか、米ハイテク株の上昇なども日本株を後押しし、外国人投資家主導で7月上旬に日経平均株価は一時過去最高値を更新しました。月末には日本銀行が金融政策決定会合で政策金利を0.25%程度引き上げること決定し、米雇用統計の悪化を受けて8月5日にドル円が一時141円台まで円高が進むと、日本株は歴史的な大幅調整となりました。その後日本株は持ち直しましたが、米国の利下げ、中国の金融緩和政策や自民党総裁選などに一喜一憂した展開となりました。
- 当期末の日経平均株価は37,919.55円、TOPIXは2,645.94ptとなりました。

国内指標、米ドル/円レート



トピックス

第87回 定時株主総会を開催

当社は、2024年6月21日(金)に、第87回定時株主総会を帝国ホテル 東京にて開催しました。

また、株主さまが自宅等からでもご視聴できるよう、インターネットライブ配信も行いました。

質疑応答では、インターネットより事前に受け付けたご質問に6件回答した他、15名の株主さまから、長期的な経営計画、配当政策、インドにおけるビジネス、当社の内部管理体制、AIに対する当社の取組み等に関して貴重なご意見・ご質問をいただき、議長を務める代表執行役



会場の様子

社長の荻野や各担当役員が回答しました。その後、すべての議案が可決され、閉会しました。

新任社外取締役のご紹介

第87回定時株主総会にて、柚木真美氏が新たに社外取締役に選任され、監査委員会および報酬委員会の委員に就任しました。

柚木取締役は、PwCあらた有限責任監査法人(現 PwC Japan有限責任監査法人)において、長年にわたり公認会計士として多くの上場企業の監査に関与しており、その経験を通じて培われた財務会計に関する専門的な知識・経験を踏まえて、当社の経営に対する助言および執行役の職務執行の監督を行っていただけのものと期待しています。



新任 社外取締役
ゆき まみ
柚木 真美氏

- 重要な兼職の状況
- 公認会計士柚木真美事務所代表
 - 中外製薬(株)社外監査役

大和証券グループ本社による

個人投資家向け会社説明会の開催

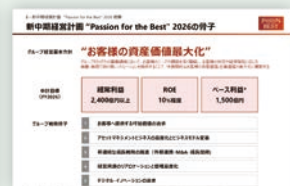
2024年度上期の個人投資家向け会社説明会は、大変多くの方にご視聴・ご参加いただきました。

当社ホームページの「株主・投資家情報」からもご視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

今後も株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションの更なる充実を図っていきます。

▶ インターネットセミナー アーカイブ配信中

「個人投資家向け会社説明会」
2024.9.20開催
代表執行役社長 CEO 荻野 明彦



プレゼンテーション資料(PDF)はこちら <https://www.daiwa-grp.jp/ir/presentation/>





IRメールサービスのご登録はこちら(ご登録・購読は無料)
当社IRに関する情報をご指定のメールアドレスにお届けします!



あおぞら銀行、かんぽ生命との資本業務提携

当社グループは、2024年度より「お客様の資産価値最大化」をグループ経営基本方針として掲げ、グループ戦略骨子③「非連続な成長戦略の推進(外部連携・M&A・成長投資)」の取組みとして、2024年5月に、

あおぞら銀行、かんぽ生命との資本業務提携をそれぞれ発表しました。本業務提携により、両社の強みとお客様基盤を相互活用した新たな商品・サービスの提供を通じ、お客様の資産価値最大化を図ってまいります。

あおぞら銀行との資本業務提携

- あおぞら銀行が実施した第三者割当増資の引き受けに加え、既存株主から株式を追加取得し、出資比率は約24%へ
- あおぞら銀行は当社の持分法適用関連会社へ
- 2024年8月より両社間で人材交流を開始

提携分野

大和証券グループ本社
Daikwa Securities Group Inc.



あおぞら銀行
AOZORA

ウェルスマネジメント

不動産関連ビジネス

M&A関連業務

成長企業支援

コーポレート・ファイナンス

かんぽ生命との資本業務提携

- かんぽ生命が大和アセットマネジメントによる第三者割当増資を引き受け、同社の株式20%を取得
- オルタナティブ分野を含む投資顧問ビジネス領域への本格参入について協業

ストラクチャー

大和証券グループ本社
Daikwa Securities Group Inc.



かんぽ生命
INSURANCE

100% ▶ 80%

(第三者割当増資)

0% ▶ 20%

大和アセットマネジメント
Daikwa Asset Management

▶ 異なる強みや経営資源を有する両社が協業することで、個人・法人のお客様へのコンサルティング力及びソリューション力を飛躍的に向上させることを目指す

▶ 外部からの資産受託、インオーガニック成長も視野に、かんぽ生命との有機的な連携により飛躍的な成長を目指す

統合報告書 2024年版発行

- 当社グループの強みや中長期的な価値創造ストーリーを理解していただくため、2016年より統合報告書を発行
- 「統合報告書 2024」では、2030年度にかけて当社グループが目指す将来像や、新中期経営計画“Passion for the Best” 2026の実現に向けた各種施策の取組みと進捗状況を開示



統合報告書2024
ポイント解説動画
配信中!
ぜひご覧ください

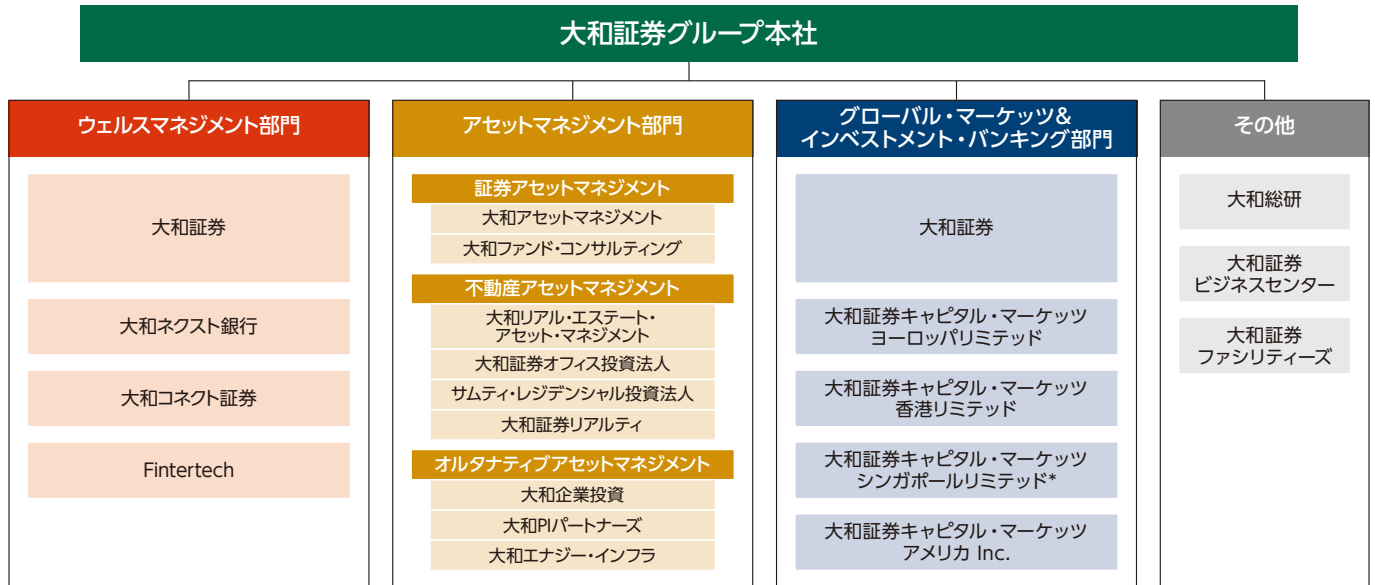


統合報告書 2024はこちら <https://www.daiwa-grp.jp/ir/toolkit/annualreport/special/>



会社概要 / 株式・株価の情報

大和証券グループの主要会社構成 2024年9月30日時点



*ウェルスマネジメント部門にも属する

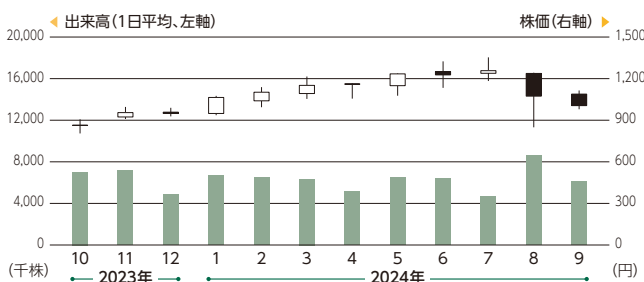
会社概要 2024年9月30日現在

商号	株式会社大和証券グループ本社 英文：Daiwa Securities Group Inc.
証券コード	8601
所在地	〒100-6751 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
電話	(03) 5555 - 1111 (代)
創業日	1902年5月1日
設立日	1943年12月27日
代表者	代表執行役社長 荻野 明彦
資本金	2,473億円
事業内容	有価証券関連業務およびその遂行を支援する業務を営む国内および海外の子会社、関連会社の株式又は持分を所有することによる当該会社の支配・管理
ホームページ	https://www.daiwa-grp.jp/
I R 室	ir-section@daiwa.co.jp

東京証券取引所における当社株価 2023年10月1日～2024年9月30日

始値	高値	安値	終値	一日平均出来高
863.2	1,353.5	804.7	1,005	6,329千株

株価および出来高の推移 2023年10月1日～2024年9月30日(東京証券取引所)





IRメールサービスのご登録はこちら (ご登録・購読は無料)
当社IRに関する情報をご指定のメールアドレスにお届けします!



株主メモ

■ 株式についてのご案内

決算日	3月31日(年1回)
	期末配当 3月31日
基準日*	中間配当 9月30日
	* 剰余金の配当については、必要に応じ基準日を定めて実施することがございます。
定時株主総会	6月下旬(基準日3月31日)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
	公告掲載URL https://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/

■ 住所変更のお手続きについて

株主さまがご住所を変更された場合、株主名簿の変更手続きが必要となります。お手続きをお忘れになると、株主総会招集ご通知や配当金関係書類などをお届けできなくなりますので、ご注意ください。

■ 単元未満株式の買増し・買取りについて

当社では、単元未満株式に不足分を買増して単元株式数(100株)におまとめいただけるよう、単元未満株式の買増制度を採用しています。また、当社に買取請求をすることもできます。

なお、下記期間は原則として買増および買取請求の受付を停止していますので、ご注意ください。

買増請求の受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して10営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して10営業日前の日から9月30日までの間
買取り請求の受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して3営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して3営業日前の日から9月30日までの間

具体的なお手続きに関するご照会はお取引先の証券会社等にお問合せください。なお、特別口座を開設された場合の買増および買取請求は下記の三井住友信託銀行の電話照会先(フリーダイヤル)までお問合せください。

■ 株主総会資料の書面交付請求について

会社法改正により、株主総会資料は、原則ウェブサイトでの提供となっております。

株主総会資料(全文)の郵送(書面交付)を希望される場合は、株主総会の基準日(3月31日)までに「書面交付請求」をしていただくことで、書面での受け取りが可能です。

お手続きの詳細は、三井住友信託銀行の電子提供制度ダイヤル(0120-533-600)または当社株式を保有されている証券会社までお問合せください。

■ 三井住友信託銀行 証券代行部のお問合せ先

書類請求等のご照会	0120-782-031	オペレーター対応：平日 9:00~17:00
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	

大和証券お問合せ先

コンタクトセンター

0120-010101

受付時間
平日 8:00~18:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

コンタクトセンター 「AIオペレーター」

0120-812255

受付時間
平日 8:00~18:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

株価等のマーケット情報や一般的なお手続きはAIがお答えします。
※AIオペレーターご利用の際は、「ご利用上の注意事項」をご確認いただき、ご理解の上ご利用ください。

本・支店・営業所

大和証券ホームページの「店舗一覧」をご覧ください

お客様相談センター

03-5555-2222

受付時間
9:00~17:00(土・日・祝日、年末年始を除く)

「お客様相談センター」では、お客様のご意見、ご要望、苦情などを専用電話にておうかがいしています。お客様からお寄せいただいた「声」に真摯に耳を傾け、その声を企業活動に活かし、サービスやお客様満足度の向上に役立て、「お客様から選ばれる証券会社」を目指します。なお、ご注文や株価・残高照会、商品の詳しいご説明、資産運用のご相談はお取引の窓口で承ります。

株主優待

3月末と9月末の1,000株以上保有の株主さまを対象に、年2回の株主優待を実施しております。

2024年9月末株主優待の対象は、2024年9月末の株主名簿に記録されている

当社株 **1,000株以上保有**の株主さまです。



■ 保有株式数

1,000株~2,999株
保有の株主さま

3,000株~4,999株
保有の株主さま

5,000株~9,999株
保有の株主さま

10,000株以上
保有の株主さま

■ 株主優待品

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **1点**

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **2点**

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **1点**

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **2点**

※ 株主優待制度の内容は、次回以降変更の可能性がございます。

高齢者向け住宅の入居時費用割引

有料老人ホーム
『グッドタイムリビング』

入居時費用から
50万円割引

シニア向けマンション
『プラテシア』

入居時費用から
50万円割引



利用可能者: 株主さまおよびその配偶者さま並びにその親族さま(三親等まで)

ホテル・ゴルフ場の割引/ご優待

ご利用いただけるホテル・ゴルフ場の優待内容・ご利用方法については、当社Webサイト(<https://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/privilege.html>)または1,000株以上保有の株主さまにご案内の【2024年9月末優待品カタログ】に掲載しております。



株主優待に関するお問合せ先〈優待品カタログについて〉

優待品カタログ事務局

 **0120-044-315**

平日10:00-17:00

2024年12月27日(金)~2025年1月5日(日)を除く

